

ジョゼと虎と魚たち (2003)

JOSEE, THE TIGER AND THE FISH

メディア 映画

ジャンル ロマン스 ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 116分

初公開日 2003/12/13

公開情報 アスミック・エース

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

忘れない、いとおいしい、
忘れられない。

ある日、恒夫は、乳母車に乗った脚の不自由な少女と出会った

【解説】

芥川賞作家・田辺聖子の同名短編小説を、「金髪の草原」の犬童一心監督が妻夫木聡と池脇千鶴主演で映画化したピュアで切ないラブ・ストーリー。ふとしたキッカケで恋に落ちたごく普通の大学生と不思議な雰囲気を持つ脚の不自由な少女、そんな2人の恋の行方を大阪を舞台にキメ細やかな心理描写と美しい映像で綴る。これが脚本家デビューとなる渡辺あやは、岩井俊二監督のウェブサイトのシナリオ応募コーナーへの応募がきっかけでプロデューサー久保田修の目に止まり抜擢された。

大学生の恒夫はアルバイト先の麻雀屋である噂を耳にする。それは、近所に出没するひとりの老婆のこと。彼女はいつも乳母車を押しているが、その中身を知る者は誰もいないというのだ。そんなある朝、恒夫は店のマスターに頼まれて犬の散歩に出掛けると、坂道を走ってくる例の乳母車と遭遇する。そして、彼が乳母車の中を覗くと、そこには包丁を持った少女がいた。脚が不自由でまったく歩けない彼女は、老婆に乳母車を押しもらい好きな散歩をしていたのだ。これがきっかけで彼女と交流を始めた恒夫は、彼女の不思議な魅力に次第に惹かれていくのだが…。

【クレジット】

監督	犬童一心
プロデューサー	久保田修 小川真司
共同プロデューサー	井上文雄
原作	田辺聖子
脚本	渡辺あや
撮影	蔦井孝洋
美術	斎藤岩男
編集	上野聡一
音楽	くるり
音楽プロデューサー	高橋太郎 安井輝
照明	疋田ヨシタケ
録音	志満順一

整音

浦田和治

助監督

五十嵐昭徳

出演

妻夫木聡

恒夫

池脇千鶴

ジョゼ（くみ子）

新井浩文

幸治

上野樹里

香苗

江口徳子

ノリコ

新屋英子

ジョゼの祖母

藤沢大悟

隆司

陰山泰

麻雀屋マスター

真理アンヌ

麻雀屋客（中年女）

SABU

SABU

麻雀屋客（中年男）

大倉孝二

麻雀屋客（若い男）

荒川良々

本屋店員

中村靖日

麻雀屋客

西田シャトナー Shatner Nishida

麻雀屋客

山本浩之

麻雀屋客

板尾創路

現場主任

森下能幸

近所の中年男

佐藤佐吉

先輩の社員